

## 状態変化と温度

## 状態変化と温度

(1) ①液体が沸騰して気体に変化するときの温度を、**沸点**といいます。

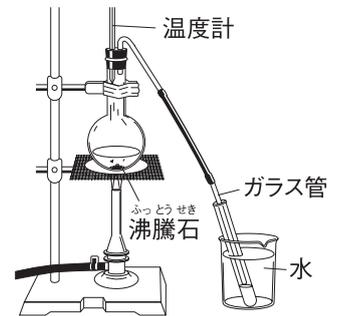
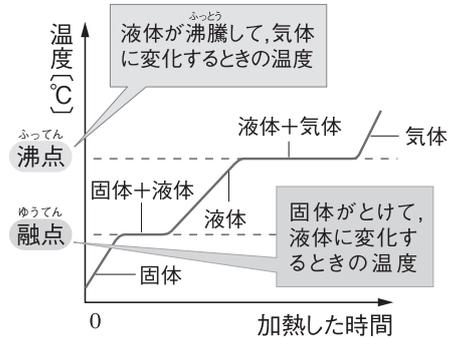
②固体がとけて液体に変化するときの温度を、**融点**といいます。

(2) ①沸点や融点は、物質の量に関係なく、物質の種類によって決まっています。

②純粋な物質では、沸点や融点が、決まった温度になるため、物質を区別するときの手がかりになります。

③混合物では、沸点や融点が、決まった温度になりません。

(3) 右の図のような装置で、液体を沸騰させ、出てくる気体を冷やして再び液体にして取り出すことを**蒸留**といいます。蒸留を利用すると、混合物を沸点のちがいによって、それぞれの物質に分けることができます。



☆上のまとめを見て、次の問題に答えなさい。

(1) 右の図のAの温度、Bの温度をそれぞれ何といいますか。

A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_

(2) 右の図は、ある物質を加熱したときの温度変化のようすです。この物質は、純粋な物質ですか、混合物ですか。

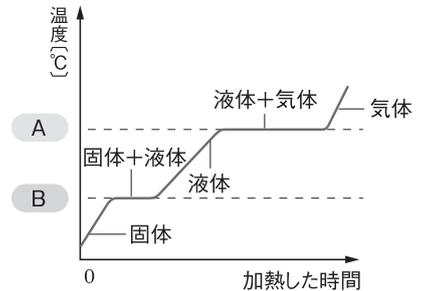
\_\_\_\_\_

(3) (2)のように判断できるのは、AやBの値がどのようになっているからですか。

\_\_\_\_\_

(4) 液体を熱して沸騰させ、出てくる気体を冷やして再び液体にして取り出す方法を何といいますか。また、この方法は物質の何のちがいを利用していますか。

方法 \_\_\_\_\_ ちがい \_\_\_\_\_



組

番 名前

かかった時間

正解数

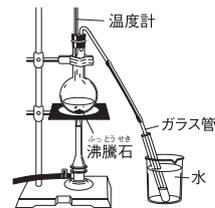
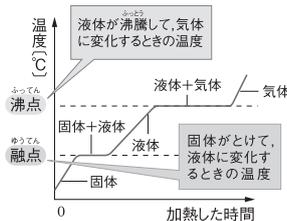
分

- (1) A 沸点 B 融点
- (2) 純粋な物質
- (3) 一定になっているから。
- (4) 方法 蒸留 ちがい 沸点

間違った問題を確認してみよう！

状態変化と温度

- (1) ①液体が沸騰して気体に変化するときの温度を、**沸点**といいます。  
 ②固体がとけて液体に変化するときの温度を、**融点**といいます。
- (2) ①沸点や融点は、物質の量に関係なく、物質の種類によって決まっています。  
 ②純粋な物質では、沸点や融点が、決まった温度になるため、物質を区別するときの手がかりになります。  
 ③混合物では、沸点や融点が、決まった温度になりません。
- (3) 右の図のような装置で、液体を沸騰させ、出てくる気体を冷やして再び液体にして取り出すことを蒸留といいます。蒸留を利用すると、混合物を沸点のちがいによって、それぞれの物質に分けることができます。



☆上のまとめを見て、次の問題に答えなさい。

- (1) 右の図のAの温度、Bの温度をそれぞれ何といますか。

A \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_

- (2) 右の図は、ある物質を加熱したときの温度変化の様子です。この物質は、純粋な物質ですか、混合物ですか。

\_\_\_\_\_

- (3) (2)のように判断できるのは、AやBの値がどのようになっているからですか。

\_\_\_\_\_

- (4) 液体を熱して沸騰させ、出てくる気体を冷やして再び液体にして取り出す方法を何といますか。また、この方法は物質の何のちがいを利用していますか。

方法 \_\_\_\_\_ ちがい \_\_\_\_\_

